

高速加熱オーブン「メリーシェフ」

### お客様用

# *○*Merrychef

**e**4

## 一 取扱説明書

e 4 (50Hz 業務用)

e 4 (60Hz 業務用)



このたびは、当社のマイクロ波オーブン (e 4) を お買い求めいただきましてまことにありがとうございます。

お使いになられる前に、

この取扱説明書をよくお読みになり、商品を安全に正しくご使用ください。

お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

保証書は、この取扱説明書の最終ページに記載されております。 必ず「お買い上げ日・お買い上げ店名」等の記入をお確かめ下さい。

## 目 次

本機を	ら使いになる前に	1	第6章	設定値の変更方法について	17
安全上の注意		1		設定メニューの入り方	17
本機使用	用にあたって必ず守ってください	2 • 3 • 4		設定メニューへの戻り方	17
				設定項目の説明	17
第1章	各部の名称とはたらき	5		オープンモード/ナビゲーション設定(A)	17
				言語オプション(B)	17
操作時の	の注意事項	6		オーブン温度設定とラベル(C)	17
	本機の操作の前には必ず守ってください	6 <b>-</b> 7		サービス情報とエラー履歴(D)	17
				レシピカウンター(E)	18
第2章	操作の流れ	8		日付と時間設定(F)	18
	使用前の準備	8		ブザー音量(G)	18
	調理する	8		オープンタイマー(H)	18
	使用後のクリーニング	8		USB オーブンプログラム(J)	19
	電源を切る	8		工場出荷時の設定を復元する(K)	19
				温度幅(L)	19
第3章	使用前の準備	9		パスワード変更(M)	19
	電源を入れる前に	9	第7章	洗浄前のクールダウンについて	20
,	- 本機の電源を入れる	9		クールダウン	20
	「イージータッチ」画面の説明	10		お手入れ方法	20
				用意するもの	20
第4章	調理手順の概要	11			
	調理プログラムを使う	11	クリーニ	ニング時の注意事項	21
	エアーフィルター	11			
			第8章	クリーニングについて	22
第5章	クックブックを使用する	12		オーブン部品の取り外しとクリーニング	22
<b>215</b> - 1	作成モード:調理プログラムを作成する	12		オーブン本体のクリーニング	22
	作成モード	12		コーティング	22
	プログラムの動作と保存	12			
	プレス&ゴー	13	据え付け	け時の注意事項	23
	クックブックを使う	13	• • • • • • •	機の据え付け時は必ず守ってください	23 - 24
	オーブン温度設定の変更	14			
	プログラム内容の確認と変更	14	第9章	据え付けについて	
	新しいプログラムグループを追加する	15		据え付け場所	25
	プログラムグループ内でプログラムを移動する	15		オーブン据付場所、位置	25
	プログラムをグループに追加する	16		取扱いと保管	25
	プログラムグループを管理する	16		電気	26
	77.77.76.27.0			据え付け後の動作確認	26
			第 10 章	エラーコード表	28
			仕様		29
			II-14		20
			付属品		30
			保証書		33

## 安全上のご注意

- ●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

### 表示と意味は次のようになっています。

## 【注意喚起シンボルとシグナル表示の例】

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定 される内容を示します。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害 *の発生 が想定される内容を示します。

\*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

## 【図記号の例】

感電注意	△は、注意(警告を含む)を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
接触禁止	<ul><li>○ は、禁止(してはいけないこと)を示します。</li><li>具体的な禁止内容は、○ の中や近くに絵や文章で示します。</li><li>左図の場合は「直接手を触れないこと」を示します</li></ul>
プラグを抜く	●は、行動の命令(強制)を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差し込みプラグをコンセントから抜く」を示します。

## 本機の使用にあたって必ず守ってください。

## ⚠警告



漏電遮断器または、サーキットブレーカーが 『 OFF(切)』 に作動したときは、 お買上げ店に連絡すること

連絡

無理にレバーを 『 ON(入)』 にすると、感電や火災の原因になります。



異常時は停止スイッチを切り、本機専用電源を 『 OFF(切)』 にしてすぐに お買上げ店へ連絡すること

専用電源切

異常のまま使用を続けると感電、火災の原因になります。



能力がある者以外が、マイクロ波エネルギーにさらされないように取り付けられたカバーに対し、そのカバーを取外しすることが必要なあらゆるサービスや修理を行うことは危険である。

漏電、感電、火災、ケガ、マイクロ波の被ばくの原因になります



改造は絶対におこなわないこと

改造をされると、液漏れ、感電、火災などの原因になります。



移設は専門業者か、お買上げ店に連絡すること

据え付け不備があると感電、火災の原因になります。



廃棄は専門業者か、お買上げ店に依頼すること

放置しますと、幼児などがケガをする原因になります。

## ⚠注意



本機の周囲にフライヤー、グリルなど発熱する機器は置かないこと

電気部品に負担がかかり、故障、火災の原因になります。



可燃性のスプレーを近くで使用したり、近くに可燃物を置かないこと

発火の原因になることがあります。





ドアぶらさがったり、乗ったりしないこと

製品転倒によるケガの原因になります。



点検するときは、必ず電源スイッチを切って、本機専用電源も『OFF(切)』に すること

専用電源切

感電したり、ケガの原因になることがあります。



作業終了後は、安全のため電源スイッチを切って、本機専用電源も『OFF(切)』 にすること

専用電源切

発熱、発火の原因になることがあります。



漏電遮断器は月に1回、動作確認すること

漏電遮断器を故障のまま使用すると、漏電のとき動作せず、感電の原因になることがあります。



本機を他に売ったり、譲渡されるときには、新しく所有者になる方が安全な正しい 使い方を知るために、この取扱い説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること

テープ止め



電源コードが傷んでいたり、機械が破損していたり、正常に動作しない場合は 使用しないでください

禁止

漏電、感電、火災、ケガ、マイクロ波の被ばくの原因になります。



ガス器具などからガスが漏れていたら、ガスの元栓を閉めて、窓を開けて換気してください

禁止

換気扇のスイッチを入れたりしますと、引火爆発し、危険です。



ドアと本体の間に物をはさまないでください

すき間からマイクロ波を被ばくし、健康障害の原因になります。



#### 庫内を物入れとして使用しないでください

本機を使用していない時は、庫内に紙製品、台所用品、食品等を放置しないでください。火災の原因になることがあります。



もし、ドア又は扉シール面に損傷がある場合は能力がある者による修理が行われる まで、電子レンジを動作させてはならない

すき間からマイクロ波を被ばくし、健康障害の原因になります。



終業後は、扉を開けたままにしないでください

ネズミなどが入り込むことがあります。



一週間以上ご使用にならない場合は、安全のため電源スイッチを切って、本機専用電源も『OFF(切)』にしてください

専用電源切

発熱、発火の原因になることがあります。



電源コードが損傷した場合、危険を防止するため、コードの交換は製造業者もしくは その代理店または同等の資格者によって行わなければならない。

漏電、感電、火災、ケガ、マイクロ波の被ばくの原因になります。

### 第1章 各部の名前と働き

#### 1. オン/オフスイッチ

オン(|)にするとオーブンは動作モードになり、オフ(O)にするとスタンバイモードになる。

#### 内部配線を供給電源から遮断するわけではない。

2. コントロールパネル

タッチスクリーン(イージータッチ)で、診断やサービス モードを含むオーブン機能をコントロールする。

3. USB メニューキー

メリーシェフロゴの下にある USB ポートに USB メニューキーを差し込み、調理プログラムや基板のファームウェア更新を行う。

#### 4. 調理庫

調理庫の大部分はステンレス製。食品への雑菌混入を防止しオーブンの調理効率を最大限にするためステンレス 壁は常に清潔に保つこと。

5. インピンジャープレート(上方&下方) 調理庫内に空気を送る。定期的に清掃し食品屑を取り除 く。

#### 6. オーブンドア

ドアは二重構造で内部の断熱材で表面温度をさげる。電 磁波チョークを内蔵する。

7. ドアシール

ドア回りを密閉する。ドアシールを清浄に保つこと。シールは定期的に点検し、消耗や損傷があれば交換する。

8. エアフィルター

吸引する空気により内部部品を冷却するため、毎日清掃 が必要。フィルターを詰まらせてはならない。フィルタ ーを取り付けないとオーブンは稼働しない。

9. スチーム排出口 庫内からスチームを排出する。

10. 熱風ファン

熱風をカタリティックコンバーターと調理庫間で循環させる。

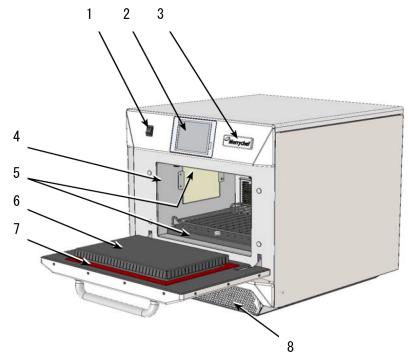
#### 11. 定格銘板

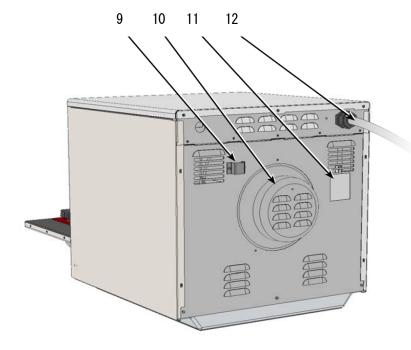
メーカー定格銘板はオーブン後部に添付される。 機種名、機番、電気仕様および製造社の電話番号が記されている。

FMI 定格銘版は左側面板前下に貼付けています。

12. 電源ケーブル

オーブン後部に位置する。消耗や損傷があれば交換する。





## 本機を操作時には必ず守ってください

## ⚠警告



#### 屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、感電の原因になります。



機械内部の電気装置や配線に触らないこと

やけどや感電の恐れがあります。



使用中は、本体の外側も高温になるので、取手や操作部以外には触れないこと

やけどの原因になります。



#### 濡れた手でスイッチを操作しないこと

感電の原因になることがあります。



#### 調理後、ドアを開ける時は、一気に開けずに徐々にあけること

ドアを開けた時、自動的にモーターブレーキが作動してファンが停止しますので、 熱や蒸気が大量に流出することはありませんが、安全のためドアは一気に開けないでください。



加熱に使用する容器の取り扱いは、素手で行わないこと

ケガおよびやけどの原因になります。



スイッチは、先の尖ったもので押さないこと

破損による感電、漏電の原因になります。



庫内ファンが回転中は、ファンカバーの隙間から、箸、スプーンなどを入れないこと

ケガや故障の原因になります。



#### 終業後はドアを開けたままにしないこと

ネズミなどが入り込むことがあります。



禁止

本機を調理品の調理品の加熱・調理又は乾燥以外の目的に使用しないでください

火災、爆発、故障、ケガの原因になります。



調理庫内で腐食性の液体やガスを使用しないでください

火災、爆発、故障、ケガの原因になります。



調理庫内で煙が認められたときは、スイッチを切るか又は機器のプラグを抜き、 扉は炎を消すために閉めたままにしておくこと

扉開放禁止

火災爆発の原因になります。



ドアを開けたままで使用しないでください

ドア安全装置が故障していると、マイクロ波を被ばくし健康障害の原因になります。



子供に使用させないでください

やけど、ケガ、故障の原因になります。



針金取外

紙やプラスチックの袋の口を締めている針金は外してから調理庫内へ入れてください

火災の原因になります。



殻つきの卵および一個丸ごとのゆで卵は、たとえマイクロ波加熱が終了した後でも 破裂の危険があるので、電子レンジで加熱してはならない

殻が破裂し、やけどやケガの原因になることがあります。



爆発の原因になるので、液体、その他の食品を、密閉された容器に入れて加熱してはな

内部がアルミ箔で包装されたレトルト食品や脱酸素剤が入っている袋は発火の原因 になることがあります。

飲み物をマイクロ波加熱すると、遅れて突沸して噴き出すことがあるので、容器の



取り扱いに注意しなければならない やけどの原因になります。



調理品を加熱しすぎないでください

加熱禁止

発煙、発火の原因になります。



容器を使う前に、電子レンジの使用に適することを確認すること プラスチック又は紙容器に入った食品を加熱する時には、発火する可能性があるので、 調理庫内を時々確認すること

容器注意

火災の原因になります。



哺乳瓶や幼児の食品容器内のものを食べる前にかき混ぜたり、振ったりして温度を 確認しなければならない

やけど注意

やけどの原因になります。

## 使用前の準備

「使用前の準備」を参照してください。



## 調理する

「調理手順の概要」を参照してください。



## 使用後のクリーニング

「クリーニングについて」を参照してください。



## 電源を切る

- 1 コントロールパネル横にある「電源スイッチ」を押して、オフにします。
- 2 本機専用電源を「OFF(切)」にします。

### 電源を入れる前に

本機専用電源(漏電遮断器付サーキットブレーカー)を「ON (入)」にします。 ディスプレイに右のような画面が表示されます。



### 本機の電源を入れる

1 スイッチを入れる前に、安全確認を行い、オーブンに汚れがなく庫内が空であることを確認してください。

コントロールパネル横にある「電源スイッチ」の(|) 側を押して、「ON(入)」にします。

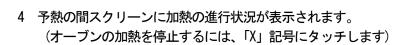


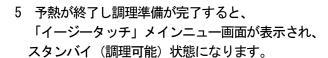
2 ディスプレイに右のような画面が表示されます。

画面にはモデル No、プログラム Ver. No. 、基板 ver. No. 、製造年月日、基板が表示されています。

表示を止めるには、スクリーンを軽くタッチし、 続行するにはもう一度タッチします。

3 表示後、自動的に設定された予熱温度まで庫内が加熱されます。 予熱温度 275°C設定の時の予熱時間 約20分 オーブンに 2 つ以上の予熱温度が設定されている場合、選択画面が表示されます。 予熱温度がスクリーンに表示しきれない場合、 画面下部にスクロール矢印が表示されます。 必要に応じて、矢印で画面をスクロールして予熱温度を選択してください。









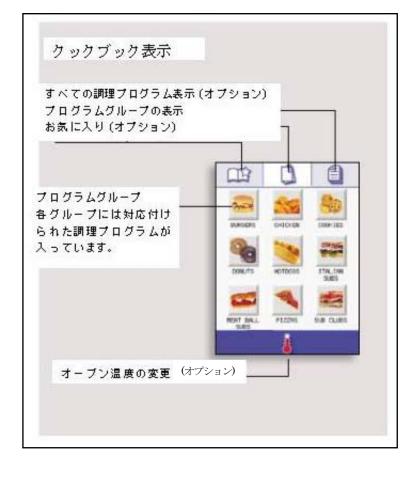


#### 「イージータッチ」画面の説明

- 1. 作成モード)では、調理プログラムを作成し、名前とアイコンをつけて保存して再利用することができます。
- 2. PRESS & GO (プレス&ゴー) では、よく使用する調理プログラムを 設定することで簡単に呼び出すことができます。
- 3. クックブックには、オーブンの調理プログラムが入っています。 これは、お気に入り、調理プログラムグループ、および使用可能 な調理プログラムの全リストを表示します。
- 4. クリーニング/温度の変更では、オーブンの温度設定の変更と、 クールダウンをするかどうかの設定を行います。
- 5. 設定では、時間・言語などの設定、調理プログラムのロードサービスおよびメンテナンス用のオーブン設定や機能を制御します。
- 6. キーボードスクリーン)は、設定時プログラム用のデータ入力の ためにパスワードを入力するのに使用します。一部の機能につい てオペレータのアクセスを制限する場合があります。







## 調理プログラムを使う

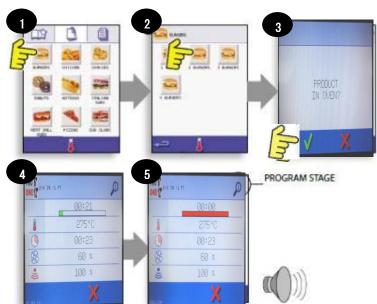


火傷をしないように耐熱性の手袋を直用 し、オーブンのドアを開き、過熱された オーブンに食材を入れ、ドアを閉める。

オーブンのドアを開き、過熱されたオーブンに食材を入れ、ドアを閉める。 クックブックのマークを押し、すべての調理プログラムを表示させます。

- 1. プログラムグループ、例えば「BURGERS (バーガー)」を選択すると、個々の調理プログラムを表示します。
- 2. 調理プログラム、例えば2 BURGERS を選択します。
- 3. スクリーンに指示が表示されれば、その指示に従ってください。
- 4. 緑色のチェックマークをタッチして調理を開始します。 調理時間はプログラムステージごとにカウントダウン されます。
- 5. プログラムが終了すると、赤色のバーが表示され、通常ブザーが鳴ります。調理プログラムに戻るには、ドアを開けるか、赤色の「X」にタッチしてください。

注意: 調理中にオーブンのドアを開けると、調理が停止し警告が表示されます。ドアを閉じたのち、調理を続けるのか、中止するのか選択できます。



#### エアフィルター

#### 重要:

オーブン下部のエアフィルター⑥は毎日お手入れし、プリヒーティング前にエアフィルターが付いていることを確認してください。



## 作成モード:調理プリグラムを作成する

TOUCH

#### 作成モード

- 1. メインメニューから、シェフの帽子マークを選び 作成モードに入ります。
  - プログラムのステージ1を入力します
- 2. プリヒート済みオーブン温度が表示されます。 温度を変更するには温度計マーク②を選び、表示され た範囲内でキーバッドに温度を入力して OK を選びま す。
- 3. 調理時間を選び、調理時間を10分以内で設定してください。 例 110 (1分10秒)
- 4. マイクロウェーブ出力を選び[0, 5-100%]の範囲で発停します。
- 5. ファンスピードを選び、表示された範囲内で設定しま す
- 6. インフォメーションアイコンを選び、ステージインストラクションを入力します。(オプション) このインストラクションはステージの初めに表示されます。例: 「ステージ1 オーブンに食材を入れる」

プログラムのステージ2を入力(オプション)

7. プログラムは最大で 6 ステップまで作成することができます。上記1から6の手順を繰り返します。

#### 調理時間の設定 時計アイコンを選ぶ 調理時間の入力 良ければ OK BBBB 9 8 88 100 × å 6 100 N **6** 250 °C ステージ 1 258 °C STAGE 2 DISPLAYED 9 0 01:10 MM:SS 表示 83 83 ステージ 2 100 N 100 N 表示 4 100 % 190 × PLACE PRODU ステージ追加

ステージ1に戻る

1 3 8 4 4

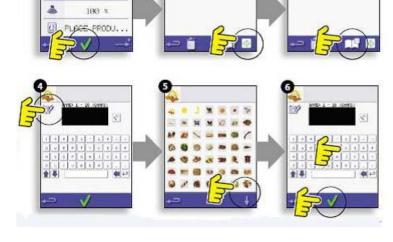
### プログラムの動作と保存

1. OK を選びプログラムを確定します。



警告: 食品がオーブンの中に入っていることを確認し、プログラム開始前にあらゆる安全上の手立てを講じること。

- プログラムを実行します。(オプション) 結果が良くなければバックスペースで戻り、調理設定 を変更後再びテストしてください。
- 3. クックブックに保存アイコンを選び、プログラムをクックブックに記録します。
- プログラムを表す写真を選びます。(矢印でスクロールすると表示されていない写真が表示されます)
- 5. 調理プログラムの名前を入力します。(最大 20 文字) 例: BURGER; OK を押してプログラムをクックブックに保存します。
- 6. プログラムがクックブックに正しく保存されると緑色のチェックマークが表示されます。



1 986 4

ステージ錯書

250 °C

01:10 MM:SS

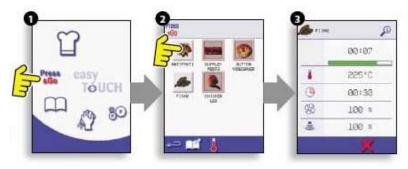
100 ×

83

#### プレス&ゴー

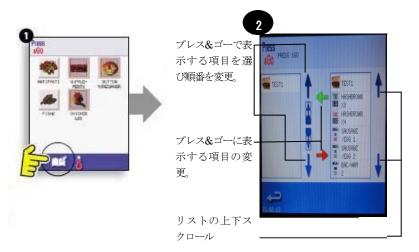
プレス&ゴーで調理プログラムを実行する

- メインメニュースクリーンから「PRESS & GO (プレス &ゴー)」を選択します。
- 2. 調理する品目を選択します。
- 3. スクリーンに、温度、調理時間、電子レンジ出力、および送風速度が表示され、タイマーがカウントダウンします。タイマーバーが赤に変わると、調理サイクルが終了したことを示します。



「PRESS & GO(プレス&ゴー)」メニュースクリーンに表示するメニューの選択。

- 1. メインメニューから「PRESS & GO (プレス&ゴー)」を 選択した後、編集アイコンを選択します。
- 2. 2 つのリストが表示され、「PRESS & GO (プレス&ゴー)」 メニューが上部リストに表示され、下部リストには、 使用可能な他のメニューが表示されます。両方のリストは、一番右側の矢印を使用して、スクロール アッ プまたはダウンを行うことができます。
- 3. メニューを選択し、次にリスト内の順序を変更するか どうか、または下部リストに移動するかどうかを選択 します。
- 4. メニューを選択し、上部リストに移動して、「PRESS & GO」メニューで使用できるようにします。
- 5. 終了後、バックスペースを選択し、メニュースクリー ンに戻ります。

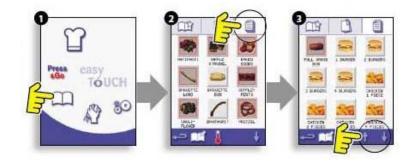


### クックブックを使う

クックブックからプログラムを見つけるには、

- メインメニューから「COOKBOOK (クックブック)」を 選びます。
- 2. ALL MENUS (全メニュー)アイコンを選択します。
- 3. アップ・ダウン矢印を操作して、プログラムを見つけてください。

注意: オーブンの設定温度が高すぎる、または低すぎる場合、メニューの写真が赤い枠で囲まれて表示されます。「オーブン温度の変更」を参照してください。





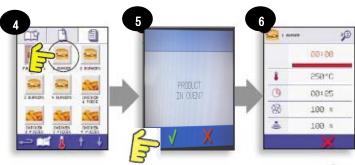
調理設定温度に対して 予熱オーブン温度が低い場合

- 4. 調理プログラムを選択して調理を開始します。 例えば「1 BURGER (バーガー)」
- 5. プログラムにより、カウントダウンタイマーを表示して直ちに調理を開始される場合、指示が最初に表示されステージ指示に従いOKを選択した後で調理が開始される場合、の両方の場合があります。ドアが 30 秒以内に開かれない場合、警告メッセージが表示されます。
- 6. 調理タイマーがゼロまでカウントダウンし、ブザーが鳴り、 調理ステージまたは調理プログラムの最後にオペレータの 操作を促します。

調理プログラムが終了し、ドアを開き食品を取り出すと、「COOKBOOK(クックブック)」画面に戻ります。

注意: 調理中にドアを開けると、調理プログラムが停止し、警告が表示されます。ドアを閉じると、ユーザーは調理プログラムを 続行することも、キャンセルすることも可能です。

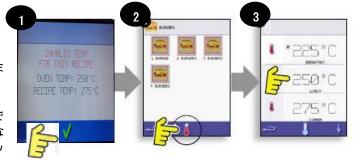
調理時の庫内温度を確認するには、表示されている温度をタッチします。すると、庫内の温度がアスタリスク付きで表示されます。





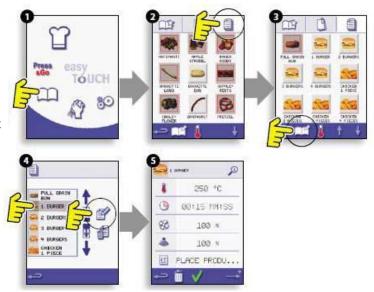
### オーブン温度設定の変更

- 1. レシピに必要な温度を確認しチェックマークを選択します。
- 2. 温度計アイコンを選択します。
- 3. アスタリスクが付いている数字は現在のオーブン温度です。レシピに必要な温度を選択します。オーブンが必要な温度に到達後、ステップ 1 に戻り「COOKBOOK(クックブック)」の選択から続行します。



### プログラム内容の確認と変更

- メインメニュー画面からクックブックを選びます。
- 2. 全メニューアイコンを選びます。
- 3. クックブック編集アイコンを選びます。
- 4. 画面右側の上下スクロール矢印で調理プログラムを探します。例えば 1 BURGER。調理プログラム確認/編集アイコンを選びます。
- プログラムを確認し、必要に応じて修正します。詳しくは
   9.2 作成モードをご覧ください。

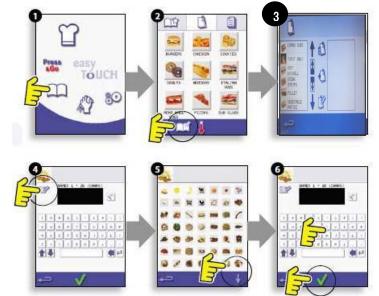


### 新しいプログラムグループを追加する

新しいプログラムグループを追加するには

- 1. メインメニュー画面からクックブックを選びます。
- 2. クックブック編集を選びます。
- 3. 新グループ追加アイコンを選びます。
- 4. 新プログラムグループの名前を入力してください。(最大 20 文字)
- 5. グループを表す写真を選びます。
- 6. OK を選びプログラムグループをクックブック登録します。

クックブックに戻るにはバックスペースを選んでください。



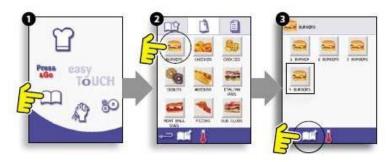
#### プログラムグループ内でプログラムを移動する

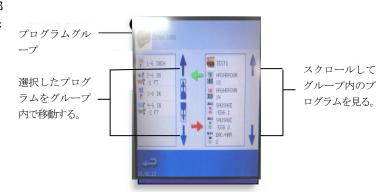
例: BURGERS という名のプログラムグループ内で調理プログラム「4 BURGERS」の位置を移動する。

- 1. メインメニュー画面からクックブックを選びます。
- 2. プログラムグループ BURGERS を選びます。
- 3. クックブック編集を選びます。
- 4. 編集画面上部右側の上下スクロール矢印を使いグループ 内の調理プログラムを見ます。

それから移動したいプログラム(4 BURGERS)を選び、画面上部 左側の上下矢印で、選んだプログラムをグループ内で移動させます。

クックブックに戻るにはバックスペースを選んでください。



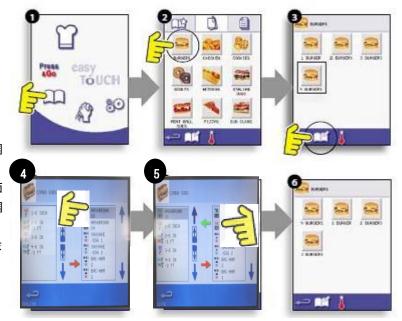


#### プログラムをグループに追加する

調理プログラムを既存のプログラムグループに追加します。

例: プログラム「4 BURGERS」をプログラムグル―プ「BURGERS」 に追加します。

- 1. メインメニュー画面からクックブックを選びます。
- 2. プログラムグループ「BURGERS」を選びます。
- 3. クックブック編集を選びます。
- 4. 画面下部右側のスクロール矢印を使って「4 BURGERS」調理プログラムを探し、選びます。
- 5. 緑色の上矢印を選び「4 BURGERS」調理プログラムを画面 上部のプログラムグループに追加し、バックスペースで調 理プログラムに戻ります。
- 6. もう一度バックスペースを選び、クックブックに戻ります。



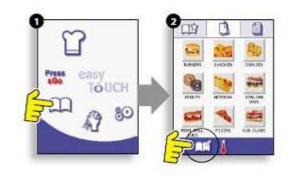
### プログラムグループを管理する

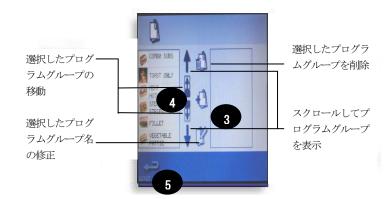
プログラムグループの位置を変更する

- 1. メインメニュー画面からクックブックを選びます。
- 2. クックブック編集を選びます。
- 3. 画面右側の上下スクロール矢印を使ってすべてのプログラムグループを見渡します。
- 4. 移動したいプログラムグループを選び、画面左側の上下矢 印で、選択したプログラムグループを移動します。
- 5. バックスペースでクックブックに戻ります。

プログラムグループ名を変更する方法 プログラムグループを選びます。 プログラムグループ編集を選びます。 新しい名前を入力し、OKを選びます。

プログラムグループを削除する方法 プログラムグループを選びます。 プログラムグループ削除アイコンを選びます。 OK を選びグループを削除します。





### 設定メニューへの入り方

- 1. メインメニュー画面から「設定」アイコンを選びます。
- 2. パスワードを入力後 OK を選び、設定メニュー(3)を選びます。

#### 右図内

の記号 設定内容

A. オーブンモード/ナビゲーション設定

B. 言語オプション

C. オーブン温度設定とラベル

D. サービス情報とエラー履歴(パスワードが必要)

E. レシピーカウンター

F. 日付&時間設定

G. ブザー音量

H. オーブンタイマー(温度/ON/OFF)

J. USB プログラム接続

K. 工場デフォルト設定復帰

L. 温度帯

M. 設定/サービスアクセスパスワード変更

設定終了後、バックスペースでメイン設定画面に戻ります。

#### 設定メニューへの戻り方

設定メニューを終了するには、バックスペースを選び、変更 した設定を「SAVE(保存)」するか「DISCARD(破棄)」する のか選択します。(4)

#### 設定項目の説明

#### オーブンモード/ナビゲーション設定(A)

- 1 「設定」メニューからオーブンモード/ナビゲーションアイコン(A) を選びます。
- 2 調理のみにはクイックサーブモード、調理とプログ ラム作成にはフルサーブモードを選びます。
- 3 「Enable Settings(設定有効)」を選択すると、クイックサーブクックブック画面に「開錠」マークが表示され、「設定」メニューへのアクセスが可能になります。

#### 言語オプション(B)

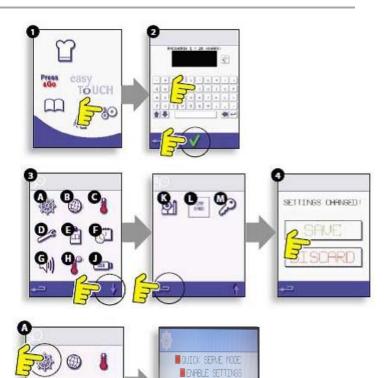
- 1 地球アイコン(B)を選びます。
- 2 リストに表示される言語の中で、使用する言語のチェックボックスを選びます。

#### オーブン温度設定とラベル(C)

- 1 オーブンのプリヒート温度を変更するには、温度計 アイコン(C)を選び、キーパッドを表示、必要な温度 を入力の上、OKを選びます。
- 2 有効な温度が複数設定されている場合、温度オプション画面がスタートアップ時にのみ表示されます。
- 3 温度ラベルを変更するには、ラベルを選び、キーボードを表示、必要なラベル名を入力の上、OK を選びます。

#### サービス情報とエラー履歴(D)

サービスマニュアルに記載

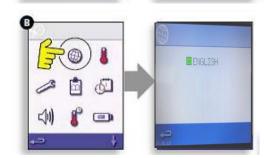


FULL SERVE MODE

MANUAL MODE

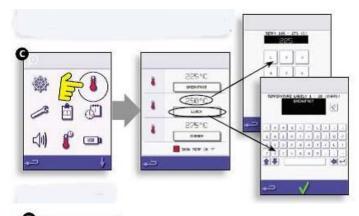
SHOW FAVORITES

SHOW ALL RECIPES



6

(III)





#### レシピカウンター(E)

- 1 クリップボードアイコンを選びレシピーカウンターリストを表示します。
- 2 右下に矢印が表示された時は、矢印を使って上下にスクロールしてください。

#### 日付と時間設定(F)

- 1 時間/日付アイコンを選び、設定オプションを表示します。
- 2 日付変更: 「MONTH (月)」を選び、キーパッドで正しい月を入力し、OK を選びます。
- 3 「DAY(日)」を選び、キーパッドで正しい日を入力し、 OKを選びます。
- 4 「YEAR (年)」を選び、キーパッドで西暦年の下2桁を 入力し、OK を選びます。
- 5 月/日/年の順番で表示するには、MM-DD-YY チェック ボックスを選びます。エラー履歴はこの設定で記録 されます。
- 6 時間変更: 「HOUR(時間)」を選び、キーパッドで正しい時間を入力し、OKを選びます。
- 7 「MIN (分)」を選び、キーパッドで正しい分を入力し、 OK を選びます。
- 8 時計を12時間するには「AM」または「PM」チェック ボックスを選び、24時間表示には「24」を選びます。 9曜日を循環させ、正しい曜日を選びます。

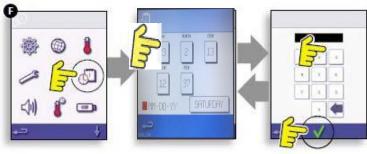
#### ブザー音量(G)

- 1 スピーカーアイコンを選び、音量マークを表示します。 2 OFF (オフ) から 100%の間で、音量を選びます。
- 3 ブザー音を選びます。
- 4 キータッチ音の ON/OFF を選びます。

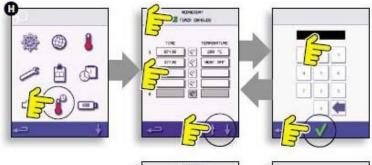
#### オーブンタイマー (H)

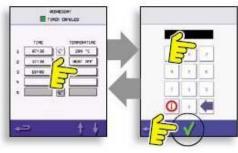
- 1 温度計/タイマーアイコンを選びます。
- 2「Timer Enabled (タイマ―有効)」チェックボックスを 選びます。(緑色のチェックマーク)
- 3 上下矢印で曜日を選びます。
- 4 あいている「時間」ボックスを選ぶ(1 日 5 件まで)か 取り消しアイコンでボックスを空にします。
- 5キーパッドでスタート時間を入力し、OK を選びます。
- 6 入力したばかりの時間ボックスと対になる、 あいている「温度」ボックスを選ぶか、隣の取り消し アイコンでボックスを空にします。
- 7 キーパッドで必要な庫内温度を入力し、OK を選びます。 ゼロを選びヒーターをオフにすることもできます。 赤い〇のアイコンを選ぶとオーブンのスイッチが 切れます。









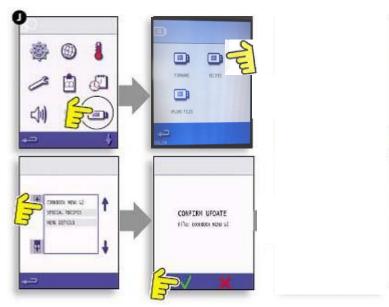


#### USB オーブンプログラム(J)

重要: USBからダウンロードを行うとオーブン内のプログラムはすべて消えます。

キーの番号が、オーブンのメモリーにロードするプログラムの正しい番号/コードであるかどうか確認してください。

- 1 設定スクリーンから USB を選びます。
- 2 USB カバー(オーブン前面のロゴ) を上にずらし、スロットに USB を挿入します。
- 3 挿入した USB スティックが点滅を終えた後で必要な USB アイコンを選びます。(たとえばレシピ)
- 4 必要があれば矢印キーを使ってふぁあるを探します。 ファイル名が灰色になっている場合、そのファイルを 使用することができません。
- 5 OK を選択する前にファイルが正しいかどうか再確認してください。正しくなければ"X"を選び、正しいファイルを探します。
- 6 ファイルアップデートの進行が表示されます。終了するとオーブンは再起動し、プリヒート温度まで加熱します。
- 7 USB を抜き、安全な場所に保管します。USB カバーを戻します。



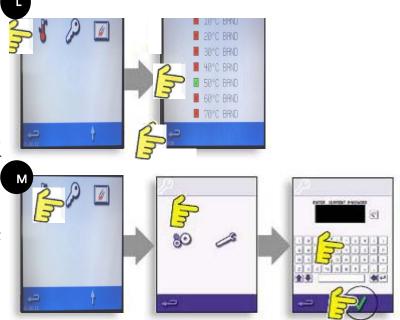
#### 温度幅(L)

- 温度幅 (Temp Band) シンボルを選び、オーブンがコントロールする温度幅 (±50°C) を選びます。
- 2 必要な温度幅のチェックボックスを選ぶと緑のチェックマークに変わります。

注意: 使用可能な最も低い温度幅を使用すべきですが、 設定したオーブン温度が選択した温度幅以上に低下し た場合、オーブンがプリヒート温度に戻るまで調理モー ドと温度幅は使用できなくなりますのでご注意くださ い。

#### パスワード変更 (M)

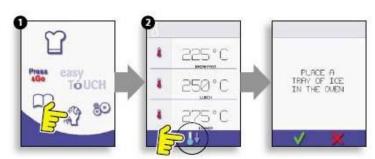
- 1 オーブンのパスワード変更にキーシンボルを選択します。
- 2 オーブン設定またはサービスのシンボルを選びます。
- 3 現在のパスワードを入力し、OKで確定します。
- 4 新しいパスワードを入力し、OKで確定します。

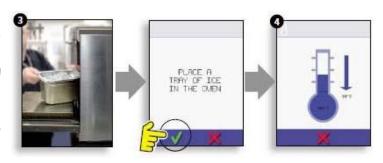


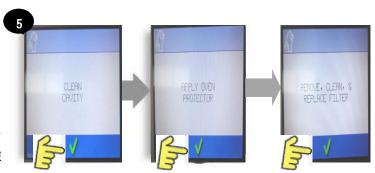
#### クールダウン

重要: お手入れは、クールダウンが完了し、本体と付属品が 冷めてから行ってください。

- フルサービスモードで、メインメニューからクリーニングマークを選びます。
- 2. フルサービスモード、またはクイックサーブモードで青い温度計マークを選び、加熱を停止してクールダウンサイクルを開始します。
- 3. 耐熱手袋を着用する等して、適切な容器に氷を山盛りに して庫内に入れます。OKマークを選び、継続します。
- 4. クールダウンの進行過程が表示されます。この過程は約 30分かかります。
- クールダウンが完了したのちオーブンのくりーリング が可能になります。各ステージが完了するごとにOKマー クを押してください。







#### お手入れ方法

オーブンを効率よくお使いいただくために、庫内、エア・フィルター及びグリース・フィルターは常にきれいにしてお使い下さい。

洗浄後は洗剤成分をふき取ってください。

衛生基準を守ると同時にオーブンをいつまでも効率よくお使いいただくだめに、毎日にお手入れは欠かさず行って下さい。

#### 用意するもの

ナイロンたわし、ふきん オーブンクリーナー(付属品) 防護用耐熱ゴム手袋、防護めがね及びマスク (オプション)

注意: オーブンのお手入れをする時は

防護用ゴム手袋を着用してください。 スチールたわし、ナイフ、研磨剤入りの洗剤は 使わないで下さい。

調理庫内へ直接、洗剤をスプレーしないでください。





注意: 腐食性(アルカリ性、酸性)のクリーナーは決してオーブンやオーブン庫内に使用しないでください。内部機構の故障の原因になります。

## ⚠警告



庫内以外には直接水を掛けないこと

漏電、ショート、感電、錆、故障の原因になります。



付属の専用洗剤をスプレーする時は、防護メガネ、ゴム手袋を着用すること

健康障害の原因になることがあります。



クリーニングする時は取扱説明書のドアシール面、調理庫内、その近傍部分の クリーニング方法に従って行ってください

取説確認 火災、漏電、ショート、感電、健康障害の原因になります。

## △注意



使用後は、庫内のクリーニングをおこなうこと

雑菌が繁殖し、健康障害の原因になることがあります。

クリーニング



クリーニングするときや点検の時は、必ず電源スイッチを切り、本機専用電源を 『OFF(切)』にすること

ガス閉・専用電 感電したり

感電したり、やけど、ケガの原因になることがあります。



使用後のクリーニングは、庫内温度が60℃以下になってからおこなうこと

やけどや故障の原因になります。



洗い流す

洗剤を使った後は、洗剤成分を十分に洗い流すこと

洗剤成分が残っていると、健康障害の原因になることがあります。



直接食材に触れる部分は洗浄し、十分に乾燥させること

雑菌が繁殖し、健康障害の原因になることがあります。



洗浄乾燥

調理庫内は定期的に清掃し、あらゆる食品くずも取り除かなければならない 火災の原因になることがありますります。

クリーニング



調理庫内を清潔な状態に保っておかないと、表面の損傷が機器の寿命に悪影響を及ぼし、 危険な状態になるかもしれない。

クリーニング 故障の原因になります。

お手入れは、クールダウンが完了し、本体と付属品がさめてから 始めて下さい。



#### 道具は使いません。

#### オーブン部品の取り外しとクリーニング

- 1. オーブン下部のエアフィルターを外します。
- 2. オーブンのドアを開き、ラックを外し、グリスフィルター取手 を下に押して取り出します。
- 3. 上のインピンジャープレートのネジを外します。
- 4. 上のインピンジャープレートを取り外し、下のインピンジャープレートを取り出します。

洗剤を入れたお湯で各部品を洗う。たっぷりのお湯で洗剤をすすぎ 落とす。乾いた布巾でふき、自然に乾かしてください。

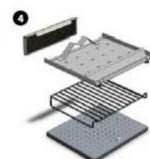
#### オーブン本体のクリーニング

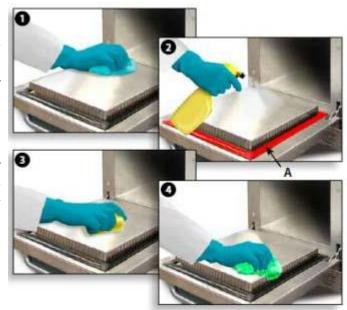
- 1. こぼれた食品は紙ナプキンでふき取って下さい。乾燥したきれいなブラシでオーブンドアとフロントドア内側から食品を掃き出してください。
- 2. 防護手袋と眼鏡を着用して、中性オーブンクリーナーをふきんにつけ庫内にまんべんなく拭きます。
  - オーブンの後部にある送風口(ファン)には直接スプレーをかけないで下さい。
- 3. 汚れがひどいところは10分ほどクリーナーをしみこませます。 お手入れ中は扉を開けておいてください。傷がつかないように ナイロンたわしかスポンジで内壁全体と扉の内側を拭きます。
- 4. お湯で絞った布巾で庫内全体から洗剤を拭取った後、乾いた布巾かペーパータオルで水気を拭取ります。クリーニングが済んだ部品を戻し、ドアを閉めてから、固く絞った布巾でオーブンの外側を拭きます。











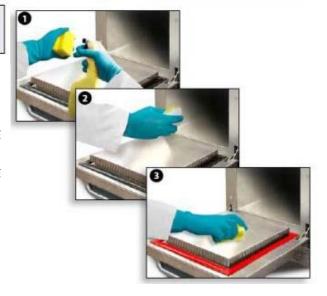


オーブン使用前に必ずエアフィルターを 付けてください。

#### コーティング:

- 1. オーブンがきれいで冷たい事を確認し、オーブンプロテクターをスポンジにしみこませます。
- 2. 内壁全体をスポンジで軽くこすってオーブンプロテクターを薄く塗ります。
- 3. 扉の内側をスポンジで軽くこすってオーブンプロテクターを薄く塗ります。ドアガスケットは避けてください。

オーブンのスイッチを入れ、プリヒートします。調理温度に達した後30分でオーブンプロテクターが硬化して作業が完了します。



### 本機の据え付け時には必ず守ってください

## ⚠警告



#### 据え付け工事は、お買上げ店または専門業者に依頼すること

ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。



アース工事

#### アース工事を必ずおこなうこと

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。 アースが不完全な場合は、感電の原因になります。(電気工事士によるD種接地工事が必要ですので、電気工事店に依頼してください。)



本機の電源は、コンセントを使用せずに、専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備に直接接続すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、タコ足配線をした場合には、 感電や発熱、火災の原因になります。



電気工事は、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」に従って施工し、必ず 専用回路を使用すること

電源回路不良、容量不足や施工不備ばあると、感電、火災の原因になります。



湿気禁止

湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと

絶縁低下から漏電、感電の原因になります。



#### 電源コードを傷つけないこと

加工したり、引っ張ったり、たばねたり、また重いものを乗せたり、挟み込んだり すると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。

## △注意



床面が丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

水平据付

据え付けに不備があると水漏れ、転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。



機械の左右側面は隣接する面より少なくとも 50mm 以上、後面 50mm 以上 上方は 100mm 以上あけてください。

前面には扉が開くスペースとして 400mm 以上あけてください。

熱がこもると電気部品に影響をおよぼし、故障や火災の原因になります。



本機の上方にフード(ダクト)を設備し、機械から出る蒸気や熱風を排気すること

やけどおよび故障や火災の原因になることがあります。



本機を据え付ける据付台は、100kg 以上の重量を支えるものであり、 高さは750mm 以下にしてください。

転倒、落下によるケガ、故障の原因になります。



据付固定

移動可能な据付台は、移動させる時以外はキャスターストッパをかけて、 ロックしておいてください。

据付台が勝手に動いて、他の物に接触し、ケガ、故障の原因になります。



いれの開口部もカバーしたり、塞いだりしないでください。

火災、感電、故障、ケガの原因になります



電源コードは水に漬けたり、熱源の側に配線したり、据付台等からぶら下げた状態で 配線しないでください。

漏電、感電、火災、ケガの原因になります。

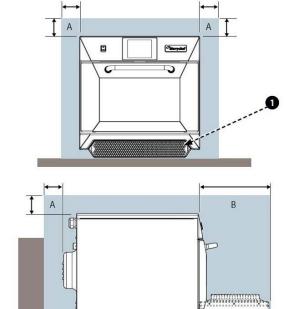
### 据え付け場所

#### オーブン設置場所、位置

- ・その他熱機器の熱源から離れた場所に設置すること。
- ・フライヤー、グリル、グリドルなどから出る暖かい空気を吸い込まない位置に設置すること。
- ・バーナー、コンロ、レンジの隣に設置する場合、 オーブンと同じ高さのヒートバリアを設置すること。
- ・オーブンは滑らない、非可燃性の水平で安定したオーブンや 内容物に耐える強度がある平らな面に設置する。
- ・暖められた空気が逃げることができるようにオーブン回りに 50mm のクリアランス(A)を確保すること。
- ・ドアが完全に開くようにオーブン前面には十分な 400mm のクリアランス(B) を確保すること。
- ・空気吸引口はオーブン正面下部(1)に位置する。 吸引する空気は可能な限り低温で、バーナー、コンロ、レン ジ、フライヤー、グリル、グリドル等の機器により暖められ ていないこと。

このような空気を吸い込むとオーブンの寿命が短くなり性 能が低下する。

すでにメーカーにて貼られているラベルや メーカーに承認を受けたラベルの場合を除き、 オーブンにはラベルやステッカーを貼ってはならない。





エアフィルターを正しく取り付けないとオーブンは稼働しなません。

#### 取扱いと保管:

- オーブンを持ち上げるのにオーブンのドアを用いてはならない。
- ・使用しない期間はオーブンを電源から切りはなし、 乾燥した涼しい場所に保管すること。
- オーブンを積んではならない。

### 電気

- ・機械に貼られている周波数を確認してください。 (機械は50Hz 又は60Hz 電源専用です。)
- ・機械の据え付け場所に近い所(できれば 1m 以内)に 電源を設備してください。
- ・本機はコンセントを使用せずに、 専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、 それと同等の設備に直接接続してください。

電気容量 10kVA ブレーカー容量 50A 漏れ電流検知 30m A

- ・アース工事をおこない、確実にアースを接続してください。 アースはD種接地工事が必要です。 電気工事店に工事を依頼してください。
- ・本機の電源コードを電源設備に接続する際に 電源コードが長さすぎる場合は、 東ねたりせず、少し余裕を持たせて適切な長さにカット して、接続してください。
  - ◇電源コードの情報

電源コードは耐油性の可とう被覆コードで、通常のポリクロロプレン被覆可とう (コード分類 60245IEC 57) か、その他同等の合成ゴム被覆コードより高いグレードの ものでなくてはならない。

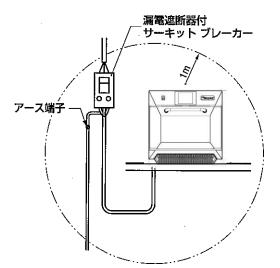
電気用品の技術上の基準を規定する省令(昭和37年通商産業省令第85号)別表第一に 適したキャブタイヤケーブルであって、絶縁体又は外装にクロロプレンゴム混合物又は クロロスルホン化ポリエチレンゴム混合物を用いるものは、規定に要求されているものと 同等以上の耐油性があるとみなす。



以下の手順で、据え付け後の動作確認を行ってください。 (「使用前の準備」を参照してください。)

- 1 本機専用電源(漏電遮断機付きサーキットブレーカー)をオンにしてください。
- 2 スイッチを入れる前に、安全確認を行い、オーブンに汚れがなく庫内が空であることを確認してください。
  - コントロールパネル横にある「電源スイッチ」の(|)側を押して、オンにしてください。
- 3 予熱を開始され、「イージータッチ」画面が表示されることを確認してください。(所要時間 約20分)
- 4日付と時刻を設定してください。

(「設定値の変更方法について」を参照してください。)



## 第10章 表示エラーコード表

エラーコード	エラー状態	症状	エラー条件	考えられる原因	エラー レベル	システムの応答
E 101	マグネトロンが 動作しない	マグネトロンが 正常に動作して いない	電流検知トランスが測定する電流値が許容範囲外	マイクロウェーブ回路内部品不良	致命的	電源 ON/OFF までエラー メッセージを表示
E 102	ヒーター電流値不正	ヒーターが正常 に動作していな い	SRB の電流検知トランスが測 定する電流値が、ヒーターON 時 1A 未満、またはヒーターOFF 時 1A を超えている。	ヒーター不良、配線不良のため電源がヒーターに届いていない。	致命的	電源 ON/OFF までエラー メッセージを表示
E 103	雰囲気温度オー バーヒート (70°Cを超え る)	コントロールエ リア温度>70°C	BTS およびSRB上で測定した雰 囲気温度が70°C を超えてい る。	冷却ファン不良。冷却ファン配線 間違い。吸引空気温が高すぎる。 エアフィルタ詰まり。	致命的	電源 ON/OFF までエラー メッセージを表示
E 104	マグネトロン/庫 内オーバーヒー ト	庫内/マグネトロ ンが異常昇温	庫内/マグネトロンオーバー ヒートサーモスタット	冷却ファン不良。冷却ファン配線 間違い。E 103 / E 106 が発生して いない。SRB 不良。マグネトロン不 良。配線 / 接続不良。エアフィル タ詰まり。	致命的	電源 ON/OFF までエラー メッセージを表示
E 105	供給電圧が高い	電源供給電圧が 仕様範囲外	SRB のオーブン電圧センサー への供給電圧が高すぎる/低 すぎる	設備側電圧不適切。内部/外部配線 接続不良。SRB不良。	致命的	電源 ON/OFF までエラー メッセージを表示
E 106	庫内温度を設定 温度でコントロ 一ル開始後、設定 温度よりも25° C以上高くなる。	庫内温度が上限 を超えて上昇し た	オーブン設定温度突破	庫内に炎。熱風ファン不良。熱風 ファンインペラー欠如、緩み	致命的	電源 ON/OFF までエラー メッセージを表示
E 107	通信エラー	BTS と SRB 間で通 信が行えない。	SRB と BTS の間で通信の消失	SRB / BTS 接続ケーブル抜け、BTS またはSRB 不良。	致命的	電源 ON/OFF までエラー メッセージを表示
E 108	BTS PM (パーソナルモジ・ュール) エラー	PM 不良/欠品	BTS または SRB に不正 PM が取 り付けられている、または PM が欠如している	PMが不正なPMと交換された、PM が取り外された	致命的	電源 ON/OFF までエラー メッセージを表示
E 110	SRB バージョン 不適合	SRB ファームウ ェアバージョン が BTS のバージ ョンに適合しな い	SRB ファームウェアのバージョンが BTS にサポートされていない。	BTS ファームウェアをアップデー トし、SRB のアップデートを行わな かった。	致命的	電源 ON/OFF までエラー メッセージを表示
E 111	庫内温度センサ ーエラー	庫内温度センサ 一破損 / 接続は ずれ	コントローラーが読むサーモ カップルの値が断線(無限大) を示している。	サーモカップルが接続されていな い。サーモカップルが断線してい る。SRB 不良。	致命的	電源 ON/OFF までエラー メッセージを表示
E 112	SRB 基板用温度 センサーエラー	ディスプレイに 表示	温度センサーが短絡	センサー接続不良又はセンサー不 良又は SRB 基板不良	致命的	庫内過昇温度防止をリセットするまでまたはでが、 さいが冷えるまで表示
E113	ダイオード制御エラ 一	マグネトロンが異常動作	SRB 基板からの信号なく、マグ ネトロンが動作	ダイオード基板不良またはSRB基板上 リレーの不良	致命的	庫内過昇温度防止をリセットするまでまたはでが、ネルンが冷えるまで表示

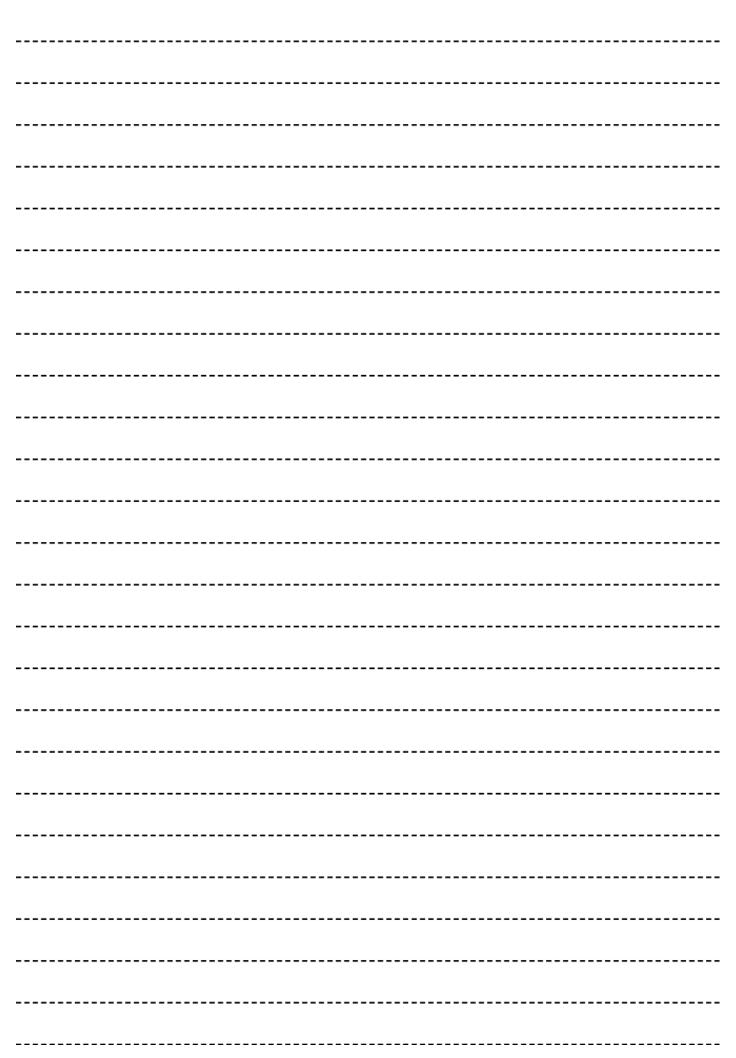
E116	ヒーター加熱エ ラー	調理庫内が暖ま らない	30 分経過しても、調理庫内が 100°Cにならない	ヒーター不良又は接触器不良又は 温度センサー不良	致命的	庫内過昇温度防止をリセットするまでまたはで、 さいか いか かんこうまでま 示
E117	マグネトロン温度エラー	マグネトロン温度異常	マグネトロンが動作中、マグネトロンへの電源供給が停止	<ul> <li>エアーフィターの詰まり</li> <li>オープン周囲温度が高い</li> <li>適切な君間距離がない</li> <li>オープン近くに熱源がある</li> <li>マグ・オトワン不良</li> </ul>	致命的	庫内過昇温度防止をリセットするまでまたはでが、 さいが冷えるまで表示
DOOR OPEN	オーブンドアが 1分以上開放	オーブンのドア が開いている。オ ーブンが使用で きない。	SRBへの電源供給が絶たれている。	ドアが開いている。ドアスイッチ または SRB 不良。配線や接続ミス。	警告	ドアが閉じらるまで警告メッセージを表示
AIR FILTER REMOVED	エアフィルター が取り付けられ ていない。	エアフィルター が取り付けられ ていない。オーブ ンが使用できな い。	フィルターが取り付けられて いない。	リードスイッチまたは SRB 不良。 配線や接続ミス。	警告	フィルターが取り付け られるまで <u>警告</u> メッセ ージを表示

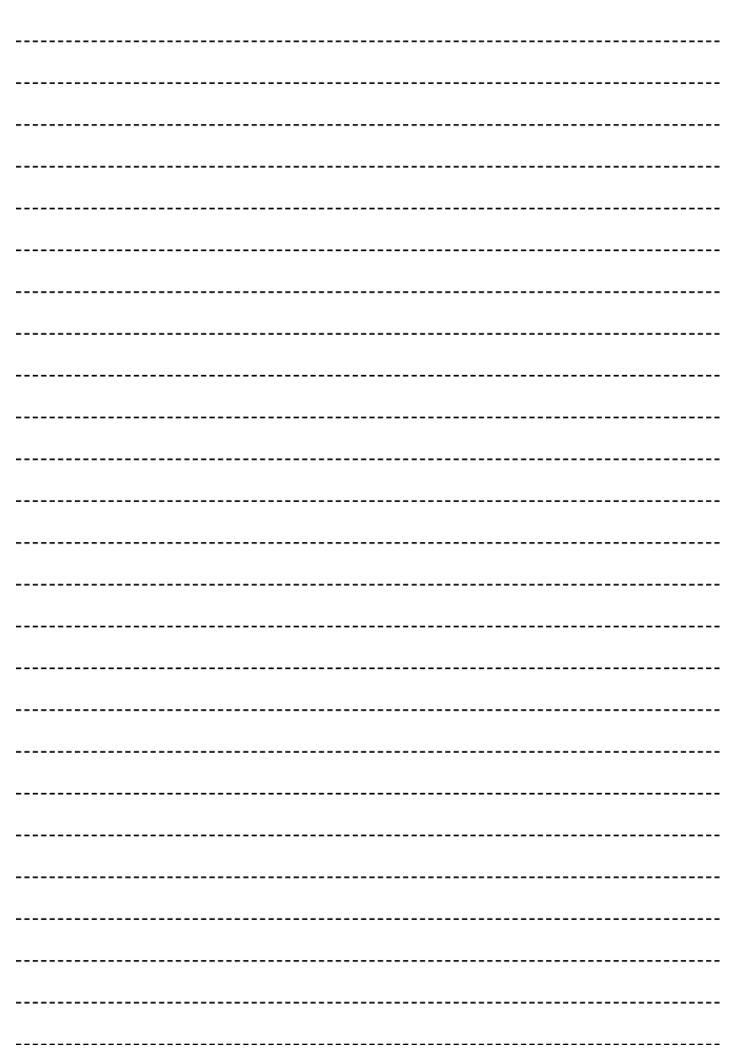
## 仕様

品名	高速加熱オーブン				
型式	e4				
外部寸法 (幅 x 奥行 x 高さ) (mm) ※突起含まず	584x750x591				
庫内寸法 (幅 x 奥行 x 高さ) (mm)	375x2	263x166			
電源電圧(V)	単相 200V 50Hz	単相 200V 60Hz			
電流値 (A)	32	32			
消費電力(kW)	6. 1	6. 4			
熱風ヒーター出力(Kw)	(	3. 2			
マイクロウェーブ出力(kW)	1	1.5			
発信周波数 (MHz)	2	450			
熱風ファンモーター(kW)	0. 9				
冷却ファンモーター(kW)	0. 1				
タッチスクリーンコントロール (プログラムメモリー数)	1	024			
温度設定範囲(°C)	100	~275			
マイクロウェーブ設定(%)	5-	~100			
材質	ステンレス				
本体重量 (kg)	83				
電源コード	YCW 6SQ×3C 3心	外径Φ16 長さ 3m			
動作周囲温度(°C)	<40				
騒音レベル (dB)	<70				
最大積み重ね数(段)	1				
安全装置	<ul><li>・扉インターロックシステム</li><li>・電流モニター</li><li>・マグネトロン温度過昇防止</li><li>・庫内温度過昇防止</li></ul>				

## 付 属 品

品名	個数
オーブンクリーナー	1
オーブンプロテクター	1
保護メガネ	1
保護ゴム手袋	1
取扱説明書	1
冷却用角バット(ハーフサイズガストロノーム容器)	1
パッドル	1
ブレッドバスケット	2
オーブントレイ	1





# エフ・エム・アイ商品保証書

《本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合、本書記載内容で無料修理をおこなうことを お約束するものです。保証期間経過後の修理等につきましては、お買上げ店にご相談ください。》

#### ● 保証期間

保証の効力は、商品お買上げと同時に発生いたします。 その期間は、1年間有効とし、機器本体を対象とします。

#### ● 保証規定

- 1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、お買上げ店が「無料修理」いたします。
- 2. 無料修理を受ける場合は、お買上げ店にご依頼のうえ、出張修理に際しまして本書をご提示ください。
- 3. 保証期間内でも次の場合には「有料修理」となります。
  - 1)で使用上の誤り、および製品の改造や不当な修理により発生した故障および損傷。
  - 2)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
  - 3) 車輌、船舶に搭載して使用された場合の故障および損傷。
  - 4) お買上げ後の転倒、落下や取付場所の移動などによる故障および損傷。
  - 5)本書の提示がない場合。
  - 6)本書にお客様名、お買上げ年月日、お買上げ店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - 7) 指定外の使用電源(電圧、周波数)の使用による故障および損傷。
  - 8)本書は日本国内においてのみ有効です。
  - 9)消耗部品(ドアパッキン、エアフィルター、グリスフィルター)は、保証の対象範囲から除外させていただきます。
  - ※この保証書は、本書に明示した期間 条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
    - 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げ店にお問い合わせください。

### ● 修理対応機関(補修用性能部品の保有期間)

当社では、本製品修理対応期間(補修用性能部品の保有期間)を販売打ち切り後5年とさせていただいております。修理対応機関(補修用性能部品の保有期間)を終了している場合は、修理のご依頼をお受けできないことがあります。

	品 名	高速加熱オーブン「メリーシェフ」						
型式			е	4		製造番号	<del> </del>	
<b>4</b> \	ご芳名						·	
お客様	ご住所	Ŧ			TEL	(	)	
お買上げ店	店名·住所							
お買上げ日			年	月	日	無料修理保証期	間	お買上げ日より1年間

# 株式会社エフ・エム・アイ

東京修理工場:〒130-0011東京都墨田区石原4丁目35番7号 Tel. 03(5819)1280

ホームページ http://www.fmi.co.jp/